

み～つけた！～たくさんの今年初めて～

気温が落ち着き久しぶりに戸外へ出られた時のことです。たくさんの虫の姿や鳴き声が聞こえてきて、子ども達は無我夢中で探したり追いかけていました。
耳を澄ませたり草の中から見つけた時は表情がキラキラしていて一緒に探していた保育者も楽しくなり嬉しくなりました。

なにこれ！たまご？



ここにいた！



そーっと。そーっと。

シジミチョウの捕まえ方や近付き方を試行錯誤しながら何度もチャレンジしている姿を見つけました。
潰さないように手の形を変え、近付くときには蝶の後ろから近付き足音をたてないようにと繰り返していくうちに考えて変えていく姿に保育者が伝えていくことも大事だけど子どもが自分で感じて考えることもとても大事だと改めて感じました。
子ども達の姿を認めながら成功体験もたくさん重ねられるようにしていきたいと思います。